（様式5）

がまごおり「みらいキャンバス」基本計画策定に向けたサウンディング調査

調査票

【担当者連絡先】

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 |  |
| 所属／役職 |  |
| 氏名 |  |

〈記入要領等〉

・貴社の事業領域に合致する質問について、可能な範囲でご回答ください。

・以下の調査項目に関する回答を本調査票に直接記入してください。行数等は回答に応じて伸張いただくなど適宜調整してください。

・回答の補足資料等がございましたら、提供いただけますようお願いします。

**１　事業参画のご意向**

（１）参画意向

・現時点での本プロジェクトへの参画意向について、下記の選択肢の中から一つ選んでください。また、その理由をご回答ください。

|  |  |
| --- | --- |
| ア　参画に関心があるウ　参画への関心は低い | イ　条件次第で参画に関心があるエ　現時点では判断できない |
| ＜理由＞ |

（２）業務範囲

・整備・運営計画を踏まえた上で、本プロジェクトの業務範囲について、貴社が担うことができる業務をご回答ください。

・業務のうちで、部分的に担うことが難しい業務などがございましたら、その詳細（懸念事項、要望事項）をご回答ください。

業務：統括管理業務、設計業務、建設業務、開業準備業務、維持管理業務、運営業務

|  |
| --- |
| ＜業務＞ |
| ＜詳細＞部分的に担うことが難しい業務など |

（３）参画形態

・本プロジェクトでは複合施設を整備・運営すること、また複数の業務を一括で発注することを検討しています。

・本プロジェクトにおける貴社の参画形態について、下記の選択肢の中から一つ選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| ア　代表企業ウ　その他 | イ　構成員（共同企業体等） |
| ウの場合の詳細（代表企業や構成員からの業務受託、カフェ・ショップのテナント等） |

**２　基本方針、施設計画、建設予定地**

・ここでは基本方針、施設計画、建設予定地についてお伺いします。運営組織については、事業手法に関連して後段でお伺いします。

（１）事業・サービス内容

・現在検討している「事業・サービス内容」について、貴社としての事業・サービス内容の考え方、貴社が有するノウハウの活用の可能性などをお聞かせください。

・このほか同種施設における近年の潮流、貴社の知見、アイデアその他ご意見（条件、留意点、課題認識等を含む。以下同じ。）をお聞かせください。

|  |
| --- |
| ＜貴社としての事業・サービス内容の考え方、貴社のノウハウの活用の可能性＞ |
| ＜同種施設における近年の潮流、貴社の知見、アイデアその他ご意見＞ |

（２）施設計画

・施設計画に関して、「９つの場」や「機能連携イメージ図」を踏まえ、貴社としての施設計画の考え方、貴社が有するノウハウの活用の可能性などをお聞かせください。

・このほか同種施設の近年の潮流、貴社の知見、アイデアその他ご意見をお聞かせください。

|  |
| --- |
| ＜貴社としての事業・サービス内容の考え方、貴社のノウハウの活用の可能性＞ |
| ＜同種施設における近年の潮流、貴社の知見、アイデアその他ご意見＞ |

（３）建設予定地

・建設予定地の形状、接道、インフラといった条件、建設予定地における建設工事に関して、ご意見をお聞かせください。

|  |
| --- |
|  |

**３　事業手法**

（１）基本方針への対応

・貴社が本プロジェクトの受託者となった場合の、本プロジェクトの「基本方針」への対応（実現可能性、課題、改善点等）について、設計・建設業務、維持管理・運営業務それぞれについてご回答ください。

＜基本方針＞

【方針１】「やりたい」を思いのままに、自分らしくつなげてはぐくむ。

市民一人ひとりの活動がつながりあい、学びが循環する融合された施設・運営

【方針２】いまの多様な「やりたい」も、みらいの未知の「やりたい」も実現できる。

いつまでも自由に描ける可変性のある施設・運営

|  |
| --- |
| ＜設計・建設業務＞ |
| ＜維持管理・運営業務＞ |

（２）事業手法①：設計・建設・維持管理・運営

・本プロジェクトの特性や各事業手法の課題、前項までの質問・回答も踏まえ、魅力的な施設の設計・建設・維持管理・運営、早期の供用開始（設計・建設期間の短縮）、コスト削減を実現する上で、適正性が高いとお考えの事業手法とその理由をご回答ください。

・適正性が低いとお考えの事業手法がある場合、その理由や課題点等をご回答ください。

|  |
| --- |
| ＜適正性が高い事業手法、理由＞ |
| ＜適正性が低い事業手法、理由＞ |

（３）事業手法②：収益施設

・本プロジェクトにおける、飲食・物販施設及び駐車場の市場性（業態・種類、適正規模等）についてご回答ください。

・また、市場性を踏まえ、適正性が高いとお考えの事業手法とその理由をご回答ください。

|  |
| --- |
| ＜飲食施設＞ |
| ○市場性（業態、適性規模等） |
|  |
| ○適正性が高い事業手法、その理由 |
| ＜物販施設＞ |
| ○市場性（業態、適性規模等） |
|  |
| ○適正性が高い事業手法、その理由 |
| ＜駐車場＞ |
| ○市場性（種類、適性規模等） |
|  |
| ○適正性が高い事業手法、その理由 |

（４）プロジェクトの実施体制　融合施設・運営

・融合施設・運営に対する、民間事業者の組織形態や経営のあり方としての対応策、ご意見をお聞かせください。

例）民間事業者による共同企業体の組成、本プロジェクト専門の法人の設立等

|  |
| --- |
|  |

（５）デジタル技術の活用

・本プロジェクトでは、利用者の学びやその循環を支えるための情報システム、市内の公共施設の連携を図るシステムの導入、活用を検討しています。

・貴社の同種・類似施設において導入されているデジタル技術で本プロジェクトの導入の適正が高いデジタル技術、その他アイデアをお聞かせください。

・また、利用者の利便性の向上、業務の効率化に資するデジタル技術とその効果、その他貴社のアイデアをお聞かせください。

|  |
| --- |
| ＜デジタル技術の活用内容・導入範囲＞ |
| ＜デジタル技術の活用による効果＞ |

（６）官民連携のあり方

・市では、まちづくりにおける官民連携を進めています。

・本プロジェクトや本プロジェクトを核としたまちづくりにおける官民連携の可能性について、アイデア、参考となる他都市の事例、その他ご意見をお聞かせください。

例）イネーブリング、サーキュラー、ゼロカーボン等

|  |
| --- |
|  |

**４　事業計画**

（１）事業スケジュール

・３（２）で適正性が高いとお考えの事業手法による事業スケジュール（業務期間）をご教示ください。設計、計画通知、建設、開業準備は貴社が必要と考える期間、維持管理・運営期間は適当と考える期間をお答えください。

・なお、事業手法別事業スケジュールは想定であり、事業手法に応じて一括発注や民間ノウハウの活用による期間短縮の実現性等を考慮してお答えください。

・貴社として適正性が高いと考える事業手法が複数ある場合は、下記の回答欄をコピーして、それぞれの事業手法についてお答えください。

＜各業務期間＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 期間 | 理由、要因等 |
| 基本設計期間 |  | ヶ月 |  |
| 実施設計期間 |  | ヶ月 |  |
| 計画通知 |  | ヶ月 |  |
| 建設期間 |  | ヶ月 |  |
| 開業準備 |  | ヶ月 |  |
| 維持管理・運営期間 |  | 年 |  |

（２）整備費

・３（２）で適正性が高いとお考えの事業手法による本事業の整備費（設計・建設・工事監理費）をご教示ください。

・貴社として適正性が高いと考える事業手法が複数ある場合は、下記の回答欄をコピーして、それぞれの事業手法についてお答えください。

・また、建設予定地の業務実施環境など、本プロジェクトの特性を踏まえ、整備費の増額要因等についてご意見をお聞かせください。

＜整備費＞

| 業務項目 | 科目 | 金額（税抜き） |
| --- | --- | --- |
| 設計業務 | 調査費 |  | 千円 |
| 基本設計費 |  | 千円 |
| 実施設計費 |  | 千円 |
| その他関連業務 |  | 千円 |
| 小計 |  | 千円 |
| 建設業務 | 本体工事 |  | 千円 |
| 電気設備工事 |  | 千円 |
| 機械設備工事 |  | 千円 |
| 外構工事 |  | 千円 |
| 什器備品工事 |  | 千円 |
| インフラ工事 |  | 千円 |
| その他関連工事 |  | 千円 |
| 小計 |  | 千円 |
| 工事監理業務 | 工事監理費 |  | 千円 |
| その他関連業務 |  | 千円 |
| 小計 |  | 千円 |
| 合計 |  |  | 千円 |

《記入上のご注意》

・別添のエクセルファイルに入力の上ご提出ください。

・将来の物価変動は考慮せず、現時点での物価情勢に応じた水準にてご検討ください。

・科目が不足する場合は適宜追加してください。

・任意様式（貴社様式）にて作成いただく場合、少なくとも上記項目が網羅されるようお願いいたします。

＜整備費の増加要因等＞

|  |
| --- |
|  |

（３）整備費の動向と対応策

・整備費の近年の物価上昇などの動向についてお聞かせください。

・整備費の縮減（物価上昇にかかわらず）について、発注方法や事業手法による対応、貴社の知見、ご意見をお聞かせください。

|  |
| --- |
|  |

（４）運営体制・人件費

・本事業において貴社が想定される運営体制（人数）、人件費をご教示ください。

・運営体制は、各機能に専属の担当者を配置した場合の人員配置としてください。（「融合施設・運営」の場合の運営体制は、この後の質問でお伺いします。）

＜運営体制・人件費＞

| 機能 | 人数 | 年間人件費 |
| --- | --- | --- |
| 施設全体 |  | 人 |  | 円 |
| 共創機能 |  | 人 |  | 円 |
| 図書館機能 |  | 人 |  | 円 |
| ホール機能 |  | 人 |  | 円 |
| 生涯学習機能 |  | 人 |  | 円 |
| こども・子育て機能 |  | 人 |  | 円 |
| 合計 |  | 人 |  | 円 |

《記入上のご注意》

・別添のエクセルファイルに入力の上ご提出ください。

・将来の物価変動は考慮せず、現時点での物価情勢に応じた水準にてご検討ください。

・科目が不足する場合は適宜追加してください。

・任意様式（貴社様式）にて作成いただく場合、少なくとも上記項目が網羅されるようお願いいたします。

・人数は、年間の雇用人数をご記入ください。

（５）組織融合の可能性

・本事業では、「融合施設・運営」を目指しています。

・上記（４）でお答えいただいた運営体制について、他機能と融合した組織が実現した場合に人員の効率化が図られる部門やその人数をご回答ください。

|  |
| --- |
| 例）各機能の企画担当 |
|  |

（６）運営費の動向と対応策

・運営費の近年の物価上昇などの動向についてお聞かせください。

・運営費の縮減について、上記の「融合施設・運営」のほか、発注方法や事業手法による対応、貴社の知見、ご意見をお聞かせください。

|  |
| --- |
|  |

**５　業務実績**

・貴社の図書館機能、ホール機能、生涯学習機能、こども・子育て機能等の同種・類似施設の業務実績（設計、建設、維持管理、運営の何れかの実績。施設名称、竣工年次、規模、特徴等）をご回答ください。

|  |
| --- |
|  |

**６　情報の提供・開示**

（１）参画検討に必要となる情報

・今回配付した資料に加え、貴社の本プロジェクトへの参画の検討に必要となる資料等がありましたらご記載ください。なお、ご要望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

|  |
| --- |
|  |

（２）貴社名の開示

・民間事業者の参画を促すことを目的として、本サウンディング調査結果の公表資料において、本サウンディング参加者の社名を開示（市の公式ウェブサイト上で公表）したいと考えています。※参加者として社名を開示するのみで、社名を明示してその回答、意見等を公表するものではありません。

・貴社名の開示について、下記の選択肢の中から一つ選んでください。

|  |  |
| --- | --- |
| ア　社名の開示を承諾する | イ　社名の開示を承諾しない |

**７　その他**

・その他、プロジェクト全体を通してご要望又はご懸念、市の取り組み対するご意見等をお聞かせください。

|  |
| --- |
|  |

調査項目は以上です。ご回答いただき、ありがとうございました。